



平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月14日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フジマック
コード番号 5965 URL <http://www.fujimak.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
定時株主総会開催予定日 平成25年6月27日
有価証券報告書提出予定日 平成25年6月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 熊谷 俊範
(氏名) 野原 国弘
TEL 03-3434-7791
配当支払開始予定日 平成25年6月28日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	32,713	6.2	1,774	19.1	1,921	25.4	1,246	34.9
24年3月期	30,815	2.0	1,489	30.0	1,531	24.2	923	27.6

(注) 包括利益 25年3月期 1,462百万円 (30.7%) 24年3月期 1,119百万円 (63.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
25年3月期	190.16	—	12.4	7.4	5.4
24年3月期	140.93	—	10.4	6.4	4.8

(参考) 持分法投資損益 25年3月期 ー百万円 24年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期	27,131	10,764	39.7	1,642.58
24年3月期	24,870	9,387	37.7	1,432.43

(参考) 自己資本 25年3月期 10,764百万円 24年3月期 9,387百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
25年3月期	860	△727	163	6,579
24年3月期	2,123	△205	△133	6,216

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
24年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00	85	9.2	1.0
25年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00	104	8.4	1.0
26年3月期(予想)	—	0.00	—	16.00	16.00		12.3	

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,400	2.4	500	△33.9	520	△33.4	300	△38.9	45.78
通期	32,900	0.6	1,420	△20.0	1,500	△21.9	850	△31.8	129.70

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)当連結会計年度より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、P.14「4. 連結財務諸表(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

25年3月期	7,136,000 株	24年3月期	7,136,000 株
25年3月期	582,416 株	24年3月期	582,416 株
25年3月期	6,553,584 株	24年3月期	6,553,584 株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期	30,630	5.6	782	53.7	1,274	16.8	776	40.9
24年3月期	29,014	1.9	509	78.7	1,090	57.7	550	88.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期	118.43	—
24年3月期	84.05	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
25年3月期	23,146		9,144		39.5	1,395.37		
24年3月期	22,113		8,356		37.8	1,275.13		

(参考) 自己資本 25年3月期 9,144百万円 24年3月期 8,356百万円

2. 平成26年 3月期の個別業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,500	2.2	150	△46.0	350	△28.1	200	△26.3	30.52
通期	31,000	1.2	570	△27.2	900	△29.4	500	△35.6	76.29

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、P.2「1.経営成績(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	4
3. 経営方針	5
(1) 会社の経営の基本方針	5
(2) 中長期的な会社の経営戦略および目標とする経営指標	5
(3) 会社の対処すべき課題	5
4. 連結財務諸表	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)	14
(会計方針の変更)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
5. その他	17
(1) 役員の異動	17
(2) その他	17

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国の経済は、震災復興関連需要等を背景とした緩やかな持ち直しの動きが見られ、また昨年末の政権交代を契機として円高修正・株価上昇基調へ移行するなど景気回復への期待感が表れてきております。しかしながら長期化する欧州債務問題や新興国の経済成長鈍化などの影響もあり、先行きの不透明感が払拭できない状況が続いております。

当社グループ最大の得意先であるレストラン・ファストフード等の外食関連産業も、依然として消費者の節約志向が根強く競争が激化しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループはお客様のニーズにお応えするべく、地域に密着した積極的な提案営業と、営業と保守サービスが一体となったきめ細かなアフターケアを通じて顧客基盤の拡充に努めてまいりました。製造部門では、当社グループが得意とする、お客様の独自の仕様を取り入れたオリジナル製品開発の強化に努めるとともに、各製品の品質や安全面、環境面、省エネ性能の更なる向上に注力いたしました。また、大火力で低騒音の本格中華レンジ「静龍」、作業環境向上型の省エネ洗浄機及び省エネジェットオープン、内外対流の切替が可能なIHコンロなど、お客様の抱える課題の解決に向けた製品開発に取り組んでまいりました。

これらの結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は327億1千3百万円（前連結会計年度比6.2%増）、経常利益は19億2千1百万円（前連結会計年度比25.4%増）、当期純利益は12億4千6百万円（前連結会計年度比34.9%増）となりました。

なお、当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり単一のセグメントであります。

② 次期の見通し

今後の見通しにつきましては、経済情勢は景気回復の兆しは見られるものの依然として先行き不透明な状況で推移するとみられ、当業界は価格競争の激化など、厳しい経営環境が続くものと予想されます。

こうした状況下、当社といたしましては引き続き、営業と保守サービスが一体となったきめ細かな営業活動を展開して受注拡大を図るとともに、経費の削減にも努めて経営体質の改善・強化を図ってまいります。

次期の業績見通しといたしましては、売上高329億円、経常利益15億円、当期純利益8億5千万円を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

a. 資産の状況

資産合計は、271億3千1百万円と前連結会計年度末比22億6千1百万円の増加となりました。

b. 負債の状況

負債合計は、163億6千6百万円と前連結会計年度末比8億8千3百万円の増加となりました。

c. 純資産の状況

純資産合計は、107億6千4百万円と前連結会計年度末比13億7千7百万円の増加となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における連結ベースのキャッシュ・フローにつきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前当期純利益計上額の19億円に、法人税等の支払、売上債権の増加による資金の減少、仕入債務の増加による資金の増加などの要因が加わり8億6千万円の獲得、投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得などにより7億2千7百万円の使用、また財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の増加などにより1億6千3百万円の獲得となり、この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は65億7千9百万円（前連結会計年度末比5.8%増）となりました。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	平成25年3月期	平成24年3月期	平成23年3月期
自己資本比率 (%)	39.7%	37.7%	36.3%
時価ベースの自己資本比率 (%)	20.0%	10.3%	9.1%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.1年	1.1年	2.1年
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	24.3倍	47.7倍	23.4倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」を用いております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、収益の向上及び財務体質の強化を図りながら、株主の皆様への利益還元を充実させていくことを経営の重要課題の一つと考えており、業績の伸長度、財務状況、配当性向等を総合的に勘案して安定した配当を継続的に行うとともに、内部留保の充実を図ることを基本方針としております。

当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことができる旨、定款に定めており、これを基本方針としておりますが、中間配当の実施につきましては中間期の業績等の状況に応じて都度判断することとしております。これらの剰余金の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。

また、内部留保資金につきましては、企業体質の強化、生産設備の増強、研究開発・情報化への投資、人材育成、将来の事業展開等に有効活用してまいり所存であります。

当期の配当につきましては、上記の基本方針に基づき、1株当たり年間16円を予定しております。また平成26年3月期の配当につきましても、1株当たり年間16円を予想しております。

2. 企業集団の状況

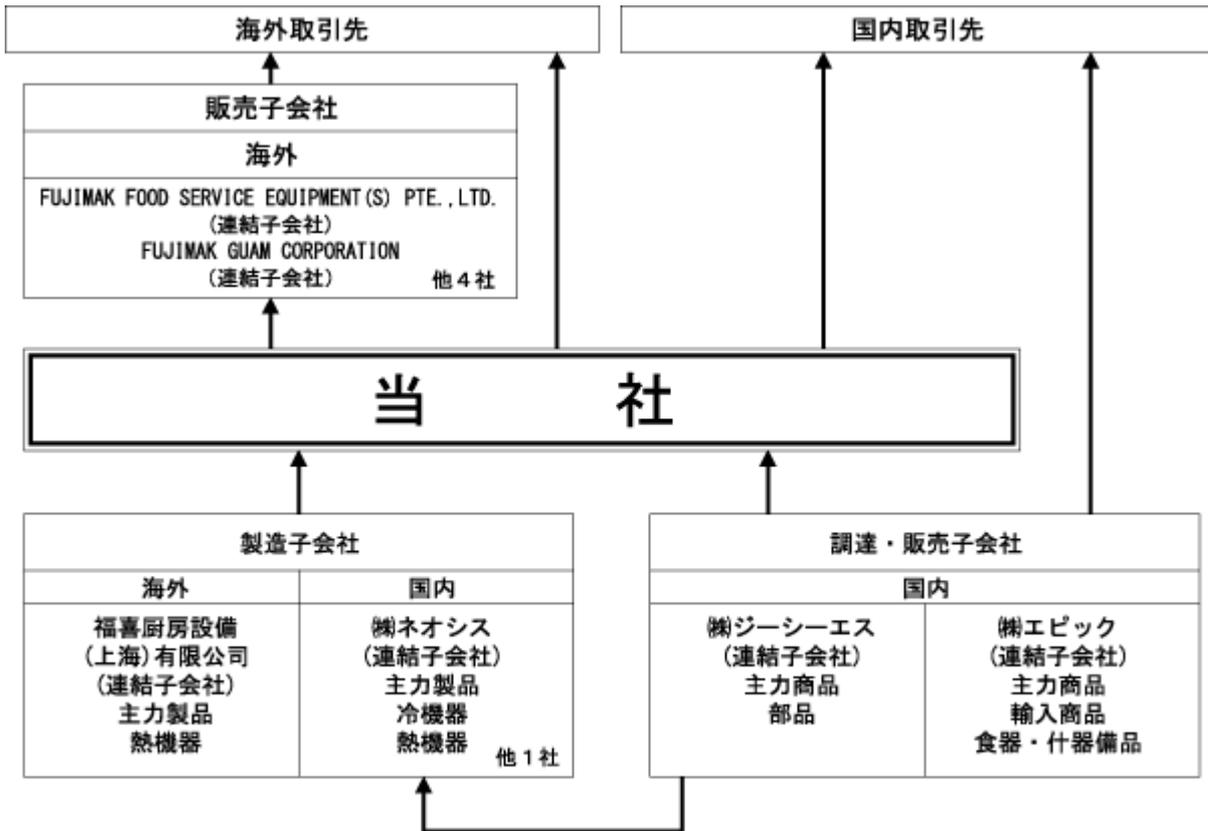
当社グループは、当社及び子会社12社により構成されております。

当社グループの事業は、業務用厨房機器の製造、販売及び保守修理であり、単一のセグメントであります。

なお、当社及び連結子会社の事業内容は次のとおりであります。

業務用厨房機器の製造、販売及び保守修理……………	当社
業務用厨房機器の製造、販売……………	株式会社ネオシス
業務用厨房機器の輸入、販売、及び 食器、厨房に関わる什器備品の販売……………	株式会社エピック
製商品の運送取扱、保管及び管理……………	イトー運輸サービス株式会社
厨房機器、食品加工機器等の部品の販売……………	株式会社ジーシーエス
業務用厨房機器のシンガポールでの 製造、販売及び保守修理……………	FUJIMAK FOOD SERVICE EQUIPMENT(S)PTE.,LTD.
業務用厨房機器のグアムでの販売及び保守修理……………	FUJIMAK GUAM CORPORATION
業務用厨房機器の中国(上海)での製造……………	福喜厨房設備(上海)有限公司

事業の系列図は概略、次のとおりであります。



(注) イトー運輸サービス株式会社(連結子会社)は業務用厨房機器の製造、販売及び調達を行っておりませんので、上記「事業の系列図」から除いております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、食文化そのものの将来的成長を企図する厨房機器のリーディングカンパニーとして、時代及びお客様の要求に的確に対応し、「フードビジネスのトータルサポート」を実現すること、また「お客様満足の創造」を提供することを企業理念として掲げております。

(2) 中長期的な会社の経営戦略および目標とする経営指標

企業理念である「フードビジネスのトータルサポート」及び「お客様満足の創造」を具現すべく以下の施策を展開しております。

① グループ内各社での一貫体制

個性化、多様化するユーザーニーズを捉え、これらに的確に応えるために製造・販売・物流・施工・保守サービスの一貫体制をグループ内各社の更なる連携強化により一層強固なものとしています。

② 地域密着と保守サービス

営業体制、拠点網の増強を進めて地域密着型の直販体制による営業を積極的に推進し、また各拠点における保守サービス体制の一層の充実も図っております。

③ マーケットの拡大

従来のお客様に加え、ユーザーの皆様のニーズを捉えたノウハウ、情報、技術の提供を通じて更に幅広い業種業態のお客様に販路を拡大いたします。

このため、販売体制をお客様にアクセスし易い組織、即ち、全国を地域別に9の事業部に分け、また業種業態別に営業開発を担う部署も設けて受注増を目指しております。

④ 製品開発

高い生産性、高度な機能、省エネルギー、安全性、特異性を求める幅広いユーザーニーズに合致した高品質、高性能機器の開発、製造を目指しております。

⑤ 海外部門の強化

海外においても自社製品の拡販につなげられるような体制整備と製造、販売両面における拠点増強を通じて一層のグローバル展開を図ります。

以上により、グループ売上高400億円達成を中長期的な目標としております。

(3) 会社の対処すべき課題

今後の経済情勢につきましては、景気回復の期待が高まってはいるものの、海外経済の減速懸念、円安による原油・原材料等の輸入品価格上昇などの不安定要素があり、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

かかる状況のもと、当社グループは企業理念である「フードビジネスのトータルサポート」「お客様満足の創造」を実現すべく、お客様の様々な状況や環境に合わせた総合厨房設備の設計、機器開発、製造、販売、物流、据付施工、アフターメンテナンスまでの一貫体制を一層強固なものとして、お客様のニーズに的確かつ機動的にお応えしてまいります。製造部門では、安全面、環境面を重視した製品開発に取り組み、品質、性能、信頼性及びコストパフォーマンスの向上を継続的に追求してまいります。また、スピード感と合理化・効率化を伴ったグローバル且つフレキシブルな生産・供給体制を確立してまいります。グループの総合力をあげて、自社製品の拡販による内外での販路拡大、総合厨房物件の受注拡大を図るとともに、きめ細かなコスト管理と効率化の推進により経費削減に努め、強固な収益基盤を構築してまいります。

内部管理面では、内部統制システムの機能的な運営により管理体制を強化するとともにコンプライアンスの徹底とリスク管理の強化を図り、健全な業務運営体制の確保、維持発展に努めてまいります。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,230,020	6,593,541
受取手形及び売掛金	7,676,825	8,487,139
商品及び製品	1,580,238	1,747,513
仕掛品	71,866	98,521
原材料及び貯蔵品	1,149,703	1,373,764
繰延税金資産	394,774	501,726
その他	486,531	527,107
貸倒引当金	△18,656	△18,283
流動資産合計	17,571,304	19,311,032
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,627,912	2,879,822
減価償却累計額	△1,993,600	△2,049,029
建物及び構築物 (純額)	634,311	830,793
機械装置及び運搬具	2,945,957	3,458,992
減価償却累計額	△2,398,766	△2,563,792
機械装置及び運搬具 (純額)	547,191	895,199
土地	3,356,898	3,457,566
その他	1,327,662	1,402,804
減価償却累計額	△1,184,123	△1,226,487
その他 (純額)	143,538	176,316
有形固定資産合計	4,681,938	5,359,876
無形固定資産		
	26,001	26,646
投資その他の資産		
投資有価証券	746,058	939,723
繰延税金資産	111,247	53,333
会員権	279,821	235,315
その他	1,624,865	1,359,889
貸倒引当金	△171,047	△154,475
投資その他の資産合計	2,590,945	2,433,786
固定資産合計	7,298,885	7,820,309
資産合計	24,870,189	27,131,341

(株)フジマック(5965) 平成25年3月期 決算短信

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,134,306	9,523,062
1年内返済予定の長期借入金	471,306	585,451
未払法人税等	458,776	491,874
賞与引当金	421,671	453,285
役員賞与引当金	10,402	17,610
製品保証引当金	87,300	78,100
その他	1,314,547	1,590,465
流動負債合計	11,898,309	12,739,849
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	969,535	1,104,342
再評価に係る繰延税金負債	989,665	942,729
退職給付引当金	266,498	220,464
役員退職慰労引当金	308,762	328,429
その他	49,856	30,759
固定負債合計	3,584,318	3,626,725
負債合計	15,482,627	16,366,574
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,471,150	1,471,150
資本剰余金	1,148,365	1,148,365
利益剰余金	5,538,082	6,783,893
自己株式	△441,299	△441,299
株主資本合計	7,716,298	8,962,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	73,030	171,227
土地再評価差額金	1,678,479	1,593,721
為替換算調整勘定	△80,245	37,709
その他の包括利益累計額合計	1,671,263	1,802,657
純資産合計	9,387,561	10,764,767
負債純資産合計	24,870,189	27,131,341

(株)フジマック(5965) 平成25年3月期 決算短信

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	30,815,663	32,713,227
売上原価	21,001,128	22,382,780
売上総利益	9,814,535	10,330,447
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	595,701	612,373
広告宣伝費	190,867	177,264
役員報酬	114,782	116,200
給料及び手当	3,744,916	3,807,063
減価償却費	87,897	100,435
貸倒引当金繰入額	—	4,123
賞与引当金繰入額	350,701	380,531
役員退職慰労引当金繰入額	19,147	19,666
役員賞与引当金繰入額	10,402	17,610
退職給付費用	449,116	427,001
法定福利費	527,342	575,012
賃借料	488,546	452,649
研究開発費	208,365	203,000
その他	1,536,836	1,663,246
販売費及び一般管理費合計	8,324,623	8,556,179
営業利益	1,489,911	1,774,267
営業外収益		
受取利息	2,593	4,224
受取配当金	12,445	13,050
受取手数料	98,798	102,280
受取賃貸料	18,669	28,274
受取保険金	6,958	10,654
貸倒引当金戻入額	15,606	—
その他	26,252	40,489
営業外収益合計	181,325	198,973
営業外費用		
支払利息	43,628	35,905
社債発行費	18,329	—
為替差損	48,917	—
貸倒引当金繰入額	12,499	1,905
その他	15,868	14,405
営業外費用合計	139,244	52,216
経常利益	1,531,993	1,921,023

(株)フジマック(5965) 平成25年3月期 決算短信

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	167	1,036
特別利益合計	167	1,036
特別損失		
減損損失	44,621	—
退職給付費用	66,386	—
固定資産除却損	4,542	6,809
固定資産売却損	438	14,142
投資有価証券評価損	2,697	458
その他	953	—
特別損失合計	119,638	21,409
税金等調整前当期純利益	1,412,521	1,900,650
法人税、住民税及び事業税	627,133	796,128
法人税等調整額	△138,203	△141,727
法人税等合計	488,930	654,400
少数株主損益調整前当期純利益	923,591	1,246,249
当期純利益	923,591	1,246,249

(株)フジマック(5965) 平成25年3月期 決算短信

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	923,591	1,246,249
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	57,808	98,197
土地再評価差額金	134,954	—
為替換算調整勘定	2,932	117,955
その他の包括利益合計	195,695	216,152
包括利益	1,119,286	1,462,402
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,119,286	1,462,402
少数株主に係る包括利益	—	—

(株)フジマック(5965) 平成25年3月期 決算短信

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	1,471,150	1,471,150
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,471,150	1,471,150
資本剰余金		
当期首残高	1,148,365	1,148,365
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,148,365	1,148,365
利益剰余金		
当期首残高	4,655,802	5,538,082
当期変動額		
剰余金の配当	△65,535	△85,196
当期純利益	923,591	1,246,249
土地再評価差額金の取崩	24,224	84,757
当期変動額合計	882,280	1,245,810
当期末残高	5,538,082	6,783,893
自己株式		
当期首残高	△441,299	△441,299
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	△441,299	△441,299
株主資本合計		
当期首残高	6,834,018	7,716,298
当期変動額		
剰余金の配当	△65,535	△85,196
当期純利益	923,591	1,246,249
土地再評価差額金の取崩	24,224	84,757
当期変動額合計	882,280	1,245,810
当期末残高	7,716,298	8,962,109

(株)フジマック(5965) 平成25年3月期 決算短信

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	15,222	73,030
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	57,808	98,197
当期変動額合計	57,808	98,197
当期末残高	73,030	171,227
土地再評価差額金		
当期首残高	1,567,748	1,678,479
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	110,730	△84,757
当期変動額合計	110,730	△84,757
当期末残高	1,678,479	1,593,721
為替換算調整勘定		
当期首残高	△83,178	△80,245
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	2,932	117,955
当期変動額合計	2,932	117,955
当期末残高	△80,245	37,709
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,499,792	1,671,263
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	171,470	131,394
当期変動額合計	171,470	131,394
当期末残高	1,671,263	1,802,657
純資産合計		
当期首残高	8,333,810	9,387,561
当期変動額		
剰余金の配当	△65,535	△85,196
当期純利益	923,591	1,246,249
土地再評価差額金の取崩	24,224	84,757
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	171,470	131,394
当期変動額合計	1,053,751	1,377,205
当期末残高	9,387,561	10,764,767

(株)フジマック(5965) 平成25年3月期 決算短信

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,412,521	1,900,650
減価償却費	277,514	415,182
減損損失	44,621	—
受取利息及び受取配当金	△15,039	△17,274
支払利息	43,628	35,905
固定資産除売却損益 (△は益)	4,813	19,915
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,697	458
売上債権の増減額 (△は増加)	△179,119	△687,041
たな卸資産の増減額 (△は増加)	125,580	△385,167
仕入債務の増減額 (△は減少)	477,926	360,133
その他	362,407	1,884
小計	2,557,552	1,644,646
利息及び配当金の受取額	14,268	16,209
利息の支払額	△44,549	△35,455
法人税等の支払額	△406,810	△767,847
法人税等の還付額	3,045	2,923
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,123,506	860,477
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12,000	△1,012,000
定期預金の払戻による収入	12,000	1,012,000
有形固定資産の取得による支出	△234,917	△722,106
投資有価証券の取得による支出	△6,691	△16,296
投資有価証券の償還による収入	—	10,000
非連結子会社に対する貸付けの回収による収入	26,000	—
貸付けによる支出	△13,500	—
関係会社株式の取得による支出	—	△35,853
その他	23,826	36,321
投資活動によるキャッシュ・フロー	△205,283	△727,935
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	479,242	768,427
長期借入金の返済による支出	△546,868	△519,476
配当金の支払額	△65,535	△85,196
社債の発行による収入	1,000,000	—
社債の償還による支出	△1,000,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△133,161	163,754
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,728	67,224
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,782,333	363,521
現金及び現金同等物の期首残高	4,433,686	6,216,020
現金及び現金同等物の期末残高	6,216,020	6,579,541

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更)

1 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数は7社であります。なお、主要な連結子会社の名称は次のとおりであります。

株式会社ネオシス

非連結子会社の数は5社であります。なお、主要な非連結子会社の名称は次のとおりであります。

福喜瑪克貿易（上海）有限公司

非連結子会社5社の合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも少額であり、連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であるため、連結の範囲から除いております。

2 持分法の適用に関する事項

持分法適用の非連結子会社はありません。

持分法を適用しない非連結子会社は富士瑪克股份有限公司、福喜瑪克貿易（上海）有限公司、株式会社山田製作所、福喜瑪克香港有限公司及びFUJIMAK (THAILAND) CO., LTD. の5社であります。

これら5社の合計の当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等から見て、持分法の対象から除いても連結財務諸表に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法の適用から除いております。

(会計方針の変更)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当連結会計年度の営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益はそれぞれ30,938千円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

当社及び連結子会社の事業は、業務用厨房機器の製造・販売及び保守修理であり、単一のセグメントであるため記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	製商品					保守修理	合計
	熱機器	冷機器	洗浄・消毒機器	サービス機器	その他		
外部顧客への売上高	8,310,187	5,673,888	3,132,106	5,536,355	2,983,427	5,179,697	30,815,663

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、該当事項はありません。

(株)フジマック(5965) 平成25年3月期 決算短信

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	製商品					保守修理	合計
	熱機器	冷機器	洗浄・消毒機器	サービス機器	その他		
外部顧客への売上高	8,232,811	6,916,460	3,275,894	5,819,862	3,010,882	5,457,315	32,713,227

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、該当事項はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

当連結会計年度において、固定資産の減損損失44,621千円を計上しておりますが、当社グループは厨房機器の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)

該当事項はありません。

(株)フジマック(5965) 平成25年3月期 決算短信

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額並びに1株当たり当期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当連結会計年度 (平成25年3月31日)
(1) 1株当たり純資産額	1,432円43銭	1,642円58銭

項目	前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日)
(2) 1株当たり当期純利益金額	140円93銭	190円16銭
(算定上の基礎)		
当期純利益(千円)	923,591	1,246,249
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益 (千円)	923,591	1,246,249
普通株式の期中平均株式数 (株)	6,553,584	6,553,584

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. その他

(1) 役員の変動

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動(平成25年6月27日付予定)

・新任取締役候補

取締役 富樫 重憲(現 当社執行役員東北事業部長兼仙台営業部長)

取締役 田中 隆(現 当社執行役員東京事業部副事業部長兼東京営業部長)

取締役 倉智 憲治(現 当社執行役員九州事業部長兼福岡営業部長)

(2) その他

該当事項はありません。